

定 例 記 者 懇 談 会 次 第

令和 8 年 1 月 8 日 (木) 午後 1 時 15 分
牧之原市役所榛原庁舎 5 階 庁議室

1 開 会

2 市長説明

◇ 新年の話題等について 資料なし

3 質疑応答

4 報道提供

◇ 令和 8 年牧之原市消防団出初め式の開催について 資料 1

◇ 牧之原市制施行 20 周年記念式典の開催について 資料 2

◇ 令和 7 年牧之原市台風 15 号に伴う竜巻等災害に係る
「牧之原市被災者生活再建支援金（市独自）」の支給について 資料 3

◇ まきのはら協奏曲（コンチェルト）～第 10 章～及び新茶祈願祭
について 資料 4

◇ 牧之原市社会福祉大会の開催について 資料 5

◇ 令和 8 年牧之原市はたちの集いについて 資料 6

◇ 市史料館企画展「ありがた山です！田沼意次」展の開催について 資料 7

◇ 市指定文化財「平田寺本堂」屋根替修繕及び瓦寄進について 資料 8

5 懇 談

6 閉 会

＜次回の記者懇談会＞

令和 8 年 1 月 30 日（金）午後 1 時 15 分～



令和8年牧之原市消防団出初め式の開催について

1 概 要

消防団の士気の高揚、火災予防思想の普及、地域住民への消防活動の周知を目的とし、牧之原市消防団全団員を対象に、表彰や操法の披露を実施する。

操法の披露は、令和7年10月に第26回全国女性消防操法大会に出場した、女性消防隊が行う。

2 日 時

令和8年1月11日（日）午後2時～（式典）、午後3時～（操法披露）

3 場 所

牧之原市立相良中学校体育館及びグラウンド

4 内 容

- ・式典
- ・表彰
- ・女性消防隊2隊（出場隊、別隊）による操法披露

5 女性消防隊操法について

- ・軽可搬ポンプ（D－I級）を使用し、5人で実施する。
- ・手びろめ（巻いてある二重巻ホースを前に転がしてほどいてひろげること）による二重巻ホース1線延長とする。（ホース3本）
- ・指揮者の「操作始め」の「め」から、有効放水により標的（火点）2個が倒れるまでのタイム及び各隊員の得点を併せた総合得点とする。



女性消防隊操法訓練の様子



女性消防隊の全国大会出場

牧之原市制施行 20 周年記念式典の開催について

1 概要

本市は、令和7年10月11日に市制施行20年を迎え、この節目を更なる飛躍の契機とするため、下記のとおり記念式典を開催する。

2 日時

令和8年1月12日（月・祝）午後1時30分～午後4時（予定）
（受付：午後1時～）

3 会場

相良総合センター「い〜ら」 ホール

4 内容

【第1部 記念式典】 午後1時30分～午後2時45分

◇オープニング 榛原太鼓、市の歌斉唱

◇記念式典 式辞、来賓祝辞、来賓紹介、20周年特別感謝状贈呈

【第2部 記念トークショー】 午後3時～午後4時

◇演題「（仮）田沼意次 vs 松平定信」

タレントの松村邦洋さんと歴女タレントの堀口茉純さんによるトークショー

5 出席者（予定）

- ・地元選出の国会議員、県議会議員、市議会議員
- ・静岡まきのはら大使
（女流棋士：加藤桃子、プロ野球オフィシャルチアチーム所属：宮崎莉緒など）
- ・静岡県副知事（塚本秀剛氏）、県内の首長・議長
- ・姉妹都市・友好都市及び災害協定締結市町の首長・議長
- ・元市長、元副市長、元教育長、元市議会議員
- ・行政機関（警察、県など）、区長
- ・市内の企業、団体、組織、委員会 など 約330名

6 20周年特別感謝状贈呈者

市制施行20周年において、特別に貢献したものに感謝状を贈呈する。

- （1）市政運営上、市の財政負担の軽減、市のPRやイメージアップ、地域活性化などに大きく貢献した企業など

【該当者：3企業2団体1個人】（予定）

- （2）一般寄付及び企業版ふるさと納税で通算1,000万円以上寄附をした企業

【該当者：9企業】（予定）

7 その他

- ・「市制施行20周年記念」「静岡牧之原茶 全国茶品評会産地賞受賞」などののぼり旗を会場に掲出し、記念ムードを盛り上げる。

令和 7 年牧之原市台風 15 号に伴う竜巻等災害に係る 「牧之原市被災者生活再建支援金（市独自）」の支給について

1 目的

令和 7 年 9 月 5 日に発生した、台風 15 号に伴う竜巻等災害により、その生活基盤に著しい被害を受けた者の生活再建を支援するため、被災者生活再建支援制度（国制度）の対象とならない「半壊」及び「準半壊」の被害を受けた世帯の世帯主に対して、市独自の支援金を支給する。

当制度は、よりきめ細やかな支援を実施するため、県が令和 3 年 5 月 1 日に発生した突風災害に限定した補助金制度を参考に創設したもの。

2 内容

（1）対象世帯

支援する対象の世帯は、被害認定調査において「半壊」及び「準半壊」の判定を受けた世帯で次のいずれかに該当する世帯とする。

（半壊：147 世帯、準半壊：303 世帯 ※世帯数は令和 7 年 12 月 4 日現在）

ア 市内に住宅を建設又は購入する世帯

イ 被災住宅を補修する世帯

ウ 市内に居住する物件（公営住宅を含む）を賃借する世帯

（2）支給額

世帯区分	被災区分	支給内容	
複数世帯	半壊	建設・購入・補修	250,000 円
		賃借	120,000 円
	準半壊	建設・購入・補修	150,000 円
		賃借	70,000 円
単身世帯	半壊	建設・購入・補修	187,500 円
		賃借	90,000 円
	準半壊	建設・購入・補修	112,500 円
		賃借	52,500 円

※単身世帯は複数世帯の 3/4 の金額。

（3）申請期間

令和 8 年 1 月 13 日から令和 10 年 10 月 4 日まで（予定）

3 申請方法

（1）窓口申請

ア 場 所 牧之原市総合健康福祉センター「さざんか」 1 階

イ 時 間 平日（月曜日～金曜日）

午前 9 時～正午、午後 1 時～午後 4 時

ウ 持ち物

・牧之原市被災者生活再建支援金申請書兼請求書（様式第 1 号）

- ・振込先の口座が確認できる書類等の写し
 - ・支給内容を証明する書類等の写し
 - ・その他市長が必要と認める書類
- ※対象世帯へ送付する通知に同封のチェックシートにて持ち物を確認。

(2) オンライン申請

- ・対象世帯へ送付する案内通知に記載された QR コードを読み取り、必要事項を入力。
- ・添付書類は同封のチェックシートを確認し、チェックした結果に応じた書類の必要部分が確認できる写真データを添付。

4 その他

(1) 予算措置

半 壊 世 帯 : 250 千円×147 世帯=36,750 千円
 準半壊世帯 : 150 千円×303 世帯=45,450 千円
 合 計 82,200 千円 (上限を計上)

令和 7 年度予算 : 82,200 千円×30%=24,660 千円
 令和 8 年度以降の予算 : 82,200 千円×70%=57,540 千円

(2) 財源

一般寄附金 (災害関係) 等

5 スケジュール (予定)

時 期	内 容
1 月 8 日	ホームページ掲載、LINE・Tea メール配信
	対象世帯へ通知発送
1 月 13 日	申請受付開始、受付窓口開設 (さざんか)
2 月上旬	支援金の支給開始

まきのはら協奏曲（コンチェルト）～第10章～及び新茶祈願祭について

1 概要

市内には、深蒸し茶をはじめ、様々なお茶が生産製造されている。そのお茶が一堂に集まることで、様々なお茶があることを知ってもらうとともに、自分好みのお茶を見つけ、静岡牧之原茶のファンを増やすことを目的として、「まきのはら協奏曲」を開催する。

出店者であるお茶の生産者や茶専門店においては、消費者と直接話すことにより、自社製品のPR方法を学ぶ良い機会となる。消費者には、新茶シーズンの到来を間近に感じてもらい、新茶を楽しんでいただくことができる。併せて、今年度も新茶祈願祭を同時開催し、令和8年産の一番茶製造に向けて、高品質並びに高収量の生産、農作業などの安全及び活発な新茶販売を祈願する。

今年は開催10回目という節目であるため、本イベントでしか味わえないお茶屋と菓子店がコラボした商品も販売する予定となっている。

2 日時 令和8年2月1日（日）

- ・午前10時～午前11時 新茶祈願祭
- ・午前10時～午後3時 お茶カフェ等

3 場所 相良総合センター「い〜ら」

4 内容 【体験】・ミニ闘茶会

- ・相良高校、榛原高校茶華道部による抹茶の呈茶
(別途100円の体験料が掛かります)
- ・手揉茶の披露

【ステージ】・新茶祈願祭

- ・榛原中学校吹奏楽部による演奏

5 出店数

- ・市内生産者のお茶カフェ 11ブース
- ・菓子販売コーナー 7ブース

6 入場料

- ・当日券 500円
- ・前売券 500円（先着200名） ※会場内で使える買物券200円分付き。
※小学生以下は無料。
- ※当日券・前売券ともに、マイカップ持参で、会場内で使えるお茶の買物券200円分付き。

【前売券販売場所】※1月8日(木)から1月30日(金)まで以下で販売している。

- ・小栗農園 ・相良物産 ・静波しふおんけーき ・扇松堂 ・とこ十和
- ・牧之原市役所お茶特産課（相良庁舎2階）

※市HPからオンライン販売あり。

7 主催 静岡牧之原茶宣伝隊（牧之原市役所お茶特産課）

あなたのお茶に出会おう。

第10回記念

コラボクッキー
販売決定!



10TH



MAKINOHARA CONCERTO



まきのほら協奏曲～第10章～

2.1sun. 10:00-15:00

相良総合センター「い～ら」



DJ



吹奏楽部演奏



お茶飲み比べ



三二闘茶会



お菓子販売



茶華道部体験



チケット情報

※小学生以下無料



@CHARFING_MAKINOHARA

最新情報は
Instagramにて
ご確認ください

【当日券】500円

*マイカップ持参でお茶のお買い物券200円分プレゼント

【前売券】500円 ※販売期間：1月8日(木)～1月30日(金)

*会場内で使えるお買い物券200円付き

*マイカップ持参でお茶のお買い物券200円分プレゼント

↓WEBショップ



【前売券販売場所】WEBショップまたは下記にてお買い求めください。
※販売時間は営業時間に準じます。

- 牧之原市役所お茶特産課
- 小栗農園
- 相良物産
- 静波しふおんけーき
- ふるさと創菓処 扇松堂
- 古民家カフェとこ十和

10TH MAKINOHARA CONCERTO



まきのはら協奏曲～第10章～

2.1sun. 10:00-15:00

相良総合センター「い～ら」

まきのはら協奏曲～第10章～ 記念コラボ商品販売決定!!

開催第10回目の記念として、お茶屋さん6社とお菓子屋さん2社のコラボクッキーを販売します!ここでしか買えないスペシャル商品です★

6袋入り1,500円

100セット限定!!

- 協力 石神製茶 / (株)小栗農園 / 相良物産(株)
駄農園 / 茶師マルマサ / 牧之原山本園
ふるさと創菓処 扇松堂 / 焼き菓子工房TOMOKO

- 販売場所 受付
- 販売場所 11時頃から



お茶飲み比べ



●お茶の試飲・販売



石神製茶 / (株)小栗農園 / お茶うけ屋 / 勝間田開拓茶農協
相良物産(株) / 杉田製茶 / 駄農園&茶師マルマサ
波乗りレモン部会 / 牧之原市茶手揉保存会 / 牧之原山本園

●スイーツ販売

甘蔵さかした / いたくら農園 / 古民家カフェとこ十和
静波しふおんけーき / 榛原高校家庭部
ふるさと創菓処 扇松堂 / 焼き菓子工房TOMOKO

お菓子販売



- キッチンカー ※場所:い～ら会場外
グランプール / たまにや / リリカル

●ステージイベント

10時00分～ 新茶祈願祭
11時30分～ 榛原中学校吹奏楽部



●手揉茶披露

伝統的な手揉みの技術
手揉み体験もできます
協力:茶手揉保存会

●茶華道部お抹茶体験

10時～12時 榛原高校
13時～15時 相良高校

呈茶料:100円
(上生菓子付)

場 所:和室
※数に限りがあります

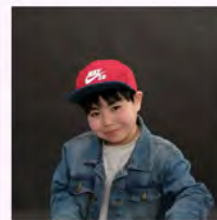
●ミニ闘茶会

お茶の種類あてクイズ
参加無料
協力:JAハイナン青壮年部



●DJ・BGM

DJ HASUIKE
DJ MARCY
DJ KATSU-MIX
DJ Hiro(小学生DJ)



チケット情報

※小学生以下無料

【当日券】500円

*マイカップ持参で
お茶のお買い物券
200円分プレゼント

【前売券】500円

*会場内で使える
お買い物券200円付き
*マイカップ持参で
お茶のお買い物券
200円分プレゼント

【前売券販売場所】

※販売時間は営業時間に準じます。

- 牧之原市お茶特産課
- (株)小栗農園
- 相良物産(株)
- 静波しふおんけーき
- ふるさと創菓処 扇松堂
- 古民家カフェとこ十和

【販売期間】1月8日(木)～1月30日(金)



最新情報は
こちら↑



牧之原市社会福祉大会の開催について

1 概要

市民全体で福祉について考え、自らの活動への意欲をより高める機会とするため、永年にわたり社会福祉の充実に貢献された方々や、共同募金運動に多大な貢献をされた方々に対し、市民とともに大会宣言により決意を新たにし、併せて多年にわたり社会福祉の発展等に功績のあった個人・団体に感謝の意を表すため、下記のとおり記念式典を開催する。

2 日時

令和8年1月31日（土）午前9時30分～正午（予定）
（受付：午前9時～）

3 会場

相良総合センター「い〜ら」 ホール

4 内容

【発表】午前9時40分～午前10時15分

◇発表「牧之原市竜巻被害と災害ボランティアセンター活動について」

発表者：社会福祉協議会職員

【式典】午前10時15分～午前11時30分

◇会長挨拶、表彰及び感謝状贈呈、来賓挨拶、大会宣言

【物品販売】午前11時30分～正午

◇市内就労支援事業所による物品販売

5 案内状発送者

- ・市長、副市長、市教育長、県議会議員、市議会議員
- ・区長、民生委員児童委員、学校長
- ・福祉団体、福祉施設、ボランティア団体 など 約250名

6 表彰及び感謝状贈呈者

- ・社会福祉功労表彰
民生委員児童委員や保護司、社会福祉事業団体、社会福祉施設、地域での社会福祉活動、ボランティア活動
【該当者：1団体35個人】（予定）
- ・感謝状贈呈
社会福祉協議会会長が認めた個人、または団体
【該当者：9団体】（予定）

令和8年牧之原市はたちの集いについて

20歳としての自覚を促すとともに、父母や恩師への感謝の気持ちを醸成し、ふるさと牧之原への郷土愛を育むことを目的として、牧之原市はたちの集いを開催します。

1 開催日時

令和8年1月11日（日） 受付：午前9時30分

開式：午前10時 閉式：正午（予定）

2 会場

相良総合センター「い〜ら」

3 開催方法

牧之原市はたちの集い実行委員会による企画・運営

4 次第

開式

第1部 式典

- (1) 国歌・市歌斉唱
- (2) 式辞（市長）
- (3) 来賓祝辞（衆議院議員、県議会議員、市議会議員、自治会地区長会会長）
- (4) 実行委員代表の言葉（実行委員代表2名）
- (5) 記念品贈呈（実行委員代表2名）
- (6) サプライズメッセージ

第2部 記念行事

- (1) 恩師のことば
- (2) 実行委員会によるアトラクション
- (3) はいばら太鼓の演奏

閉式

5 対象

平成17年4月2日から平成18年4月1日生まれの住民登録者及び牧之原市はたちの集い参加希望者（案内ハガキを送付済）

※12月12日現在：市内在住者 392名、市外希望者 38名

6 来賓一覧（予定）

衆議院議員、県議会議員、牧之原市議会議員、自治会地区長会会長、
牧之原市教育委員・牧之原市菊川市学校組合教育委員、牧之原市社会教育委員
中学卒業時の恩師（式典中は別室で待機、第2部アトラクションの際に入場）

7 その他

- ・会場への立入は対象者のみとし、保護者等に向けてインターネット上での配信を行う。
- ・退場時の密集を避けるため、小学校ごとの時間差退出を行う。

市史料館企画展「ありがた山です！田沼意次」展の開催について

昨年放送された大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」を契機に、田沼意次侯への興味・関心が高まったことから、改めて田沼時代や郷土における田沼家の足跡を振り返る展示を実施する。また、劇中では悪役として存在感を示した一橋治済（一橋家）と牧之原市の意外な関係も紹介する。

1 概要

名 称	「ありがた山です！ 田沼意次」展
開催期間	令和8年1月20日（火）～3月1日（日） ※ 片付け・準備のため1月13日（火）～19日（月）まで休館
会 場	牧之原市史料館 2階
開館時間	午前9時～午後4時
休 館 日	月曜日、祝日の翌日、 2月8日（日）、11日（祝）、14日（土）、15日（日）
入 館 料	無料

2 展示内容

(1) 田沼家ゆかりの名刀 ※展示は2月1日（日）まで

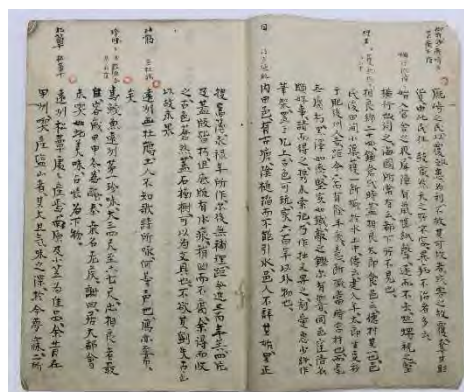
現在、クラウドファンディングを実施している意次侯の父・重意拝領の刀（銘：薩州住正清）の現物を展示する。

(2) 安永9年の田沼意次侯お国入り

安永9（1780）年4月13日から23日まで実施された田沼意次侯のお国入りに関して、「御地頭様御入国萬覚」を基に意次侯が訪れた場所をパネル展示で紹介する。

(3) 一橋家と牧之原市

意次侯の失脚後、幕府の直轄領を経て、寛政6（1794）年から旧田沼領は一橋家（治済→斉敦→斉礼）の領地となった。その期間の郷土について、代官を務めた小島蕉園の記録を中心に紹介する。



【蕉園渉筆】

文政6（1823）年から同9（1826）年代官を務めた小島蕉園の随筆・地誌。松平定信に相良産の鰯の塩漬けを贈り、美味しいと言った記述がある。

(4) 田沼家のその後

意次侯以降の田沼家当主の書画、古文書を展示する。

市指定文化財「平田寺本堂」屋根替修繕及び瓦寄進について

遠州最古の禅寺で田沼家の香華寺として、昨年大河ドラマ「べらぼう」紀行や田沼父子役の渡辺謙さん・宮沢氷魚さんが参拝したことで知られる平田寺の本堂が、今年 4 月から銅板屋根の全面葺替修繕を行います。本事業を進めるに当たり、現在、銅板瓦の寄進を募集しています。

なお、修理工事の実施に伴い、檀家以外の一般拝観は、基本的に不可能になります。

1 寄進概要

受付期限	令和 8 年 12 月末
受付場所	平田寺（牧之原市大江 459）
寄進料	平瓦 1 枚につき 3,000 円 ※中鬼瓦（限定 12 名）、大鬼瓦（限定 2 名）は要問い合わせ
記念品	限定御朱印
その他	瓦に寄進者の名前と願文を記入可能

2 市指定文化財「平田寺本堂」

名称	平田寺本堂
建築年代	天明 6（1786）年 ※江戸中期
規模	桁行 11 間半、梁間は 8 間半、入母屋造銅板葺、床面積 105 坪
略歴	※ 前本堂が宝暦年間（1750 年代）に焼失 ・天明 6（1786）年 田沼意次侯の寄進で再建 ・昭和 6（1931）年 銅板葺工事 ※95 年前 ・昭和 55（1981）年 牧之原市（旧相良町）指定文化財に指定 ・平成 21（2009）年 駿河湾沖地震発生（以後、雨漏りの発生） ・令和 8（2026）年 建立から 240 年
その他	通常の本堂建築にはない特徴として、正面向かって左側に唐破風付きの玄関が備えられている（写真右）。これは田沼家専用の玄関で、一般の参拝客は使用できないものである。





銅板瓦の御寄進を募っています

瓦寄進のお願い

この瓦一枚に百年の祈りを

遠州最古の禅寺へ

あなたのお名前を残しませんか？

本堂の改修に伴い銅板瓦へ

「お名前」と「願文」をご記入いただけます

御寄進料について

平瓦 1枚 3000円

記念品・・・書置きと限定御朱印

中鬼瓦 限定 12名

大鬼瓦 限定 2名

鬼瓦についての詳細はご相談ください

御寄進頂いた方には
限定の書置き御朱印を
お渡しします



代わりにこちらでの
銅板書き入れも可能

御寄進受付期間

令和
七年

11
月

令和
八年

12
月



吸江山
平田寺

〒421-0512
静岡県牧之原市大江459
電話 0548(52)0492